

校友会 史跡クラブ 行程表

日程	5月15日(水)	《小雨天決行》
活動場所	護国寺～鳩山会館～肥後細川庭園～雑司ヶ谷鬼子母神	
集合時間:場所	9時30分(時間厳守):東武東上線池袋駅南口改札前	
費用概算	入館料、昼食代 ¥1,500(交通費別途) (メトロ有楽町線)	
行程概要	(午前) 池袋 9:42～ 護国寺 9:46 ～ 護国寺参詣 ～ 鳩山会館見学 (昼食) 鳩山会館近くのレストランを予定 (午後) 江戸川公園(関口大洗堰)～東京カテドラル大聖堂 ～ 肥後細川庭園見学 (都電荒川線) ～ 早稲田 ～ 鬼子母神前 ～ 雑司ヶ谷鬼子母神参拝 (メトロ副都心線) 雑司ヶ谷 16:24 ～ 池袋 16:26 池袋にて解散16:30	

※ 朝、池袋で乗る電車は和光市発9:21の有楽町線です。池袋で集合せず電車に乗りっ放しで、護国寺駅で降りたホーム合流もOKです。参加申込みの際に通知して下さい。 ちなみに小竹向原発9:35

● 護国寺

真言宗豊山派の大本山。天和元年(1681)5代将軍徳川綱吉の命により生母桂昌院の祈願寺として建立され幕府の庇護を受け続けたが、明治に入ると火災で堂宇を焼失し苦境に陥った。実業家高橋義雄の努力により境内の整備が進められた。本堂は元禄10年(1697)に福島藩主堀田正虎から寄進されたもので、国の重要文化財、月光院も三井寺から移築されたものでこれも重要文化財に指定されている。墓地には明治の元勳等多くの著名人の墓がある。

● 鳩山会館

戦後の復興期の総理大臣鳩山一郎の私邸として大正13年(1924)に建設され、平成8年(1996)記念館として開館した。3代目の歌舞伎座等で著名な岡田信一郎が設計、当時としては珍しい鉄筋コンクリート造りのイギリス風の洋館で、庭園にはバラや四季の花々が咲き、平和の象徴の鳩やミミズクの装飾等、鳩山家4代に亘る理念「友愛」精神が随所にみられる。一郎が首相当時の「応接室」や書斎・執務室等があり、激動期の政治の片鱗を垣間見ることが出来る。映画やドラマで使用されることが多く、の「花子とアン」や「花より男子」のロケも行われた。

● 東京カテドラル聖マリア大聖堂

明治33年(1900)年にカトリック関口教会の聖堂(木造)として建てられ、大正9(1920)年に東京大司教座聖堂に昇格した。昭和20(1945)年の東京大空襲で焼失し、現在の大聖堂はドイツのケルン教区の支援で昭和39(1964)年に落成した。設計は丹下健三で内部はコンクリートの打ちっ放しで、高い天井と天井にしつらえたトップライトが降り注ぐ光は神聖な空間を神秘的に彩っている。

● 肥後細川庭園

幕末に熊本藩主細川家の下屋敷となった所で、明治時代になると細川家の本邸となった。東京都が昭和35(1960)年に購入し公園となり、その後文京区に移管されている。目白台からの湧水を活かした回遊式泉水庭園で、園内の松聲閣は元の学問所だったが、公園の集会所として使用していたが平成28年(2016)に修復された。

● 雑司ヶ谷 鬼子母神

戦国時代の永禄4年(1561)雑司の職にあった柳下若狭守の家臣、山村丹右衛門が現在の目白台あたりで井戸から鬼子母神像を掘り出し、祀ったのが始めて、後天正6年現在の所に村人が堂宇を立てたという。現在のお堂は寛文4年(1664)に、広島藩主浅野光晟の正室満姫の寄進で建立され、現在までに拡張されている。鬼子母神は元々インドの夜叉神の娘で、嫁いで子供

を沢山生んだ。しかし性格粗暴で、近隣の子供を捉えては食べていた。お釈迦様がこれを憂い、末の子を一人隠してしまった。激しく嘆き悲しみ、過ちを悟り、お釈迦様に帰依し、安産・子育ての神となった。鬼ではなくなったので、雑司ヶ谷の鬼子母神は、鬼のの角（ノ）のない字を使い、鬼子母神と表記している。

持ち物等　：　歩き易い靴・健康保険証・雨具・カメラ・飲料・スイカ/パスモ